

鳥取県経済 8月の動き

概況

県内の経済活動は、個人消費では、エコカー減税等の影響もあり新車販売台数は前年を上回ったが、大型小売店販売額は、梅雨明けが8月にずれ込むなど天候不順の影響もあり前年を下回る状態が続いている。建設関係は、住宅着工で前年割れの状況が続いたが、公共工事は国県の発注増もあり2ヶ月ぶりに前年を上回った。一方、生産活動は一部に持ち直しの兆しが伺えるものの水準は低く、雇用情勢も依然として厳しさが続いている。総じて、県内の景気は低迷している。

生産活動では、鉱工業生産指数は前月比（季調済）が4ヶ月連続で上昇したが、前年比（原指数）では10ヶ月連続で前年を下回った。個人消費では、自動車販売が2ヶ月連続で前年を上回ったものの、スーパー売上高（店舗調整後）が9ヶ月連続で前年を下回り、百貨店売上高も17ヶ月連続で前年割れとなった。ホームセンターは3ヶ月ぶりに前年を上回ったが、家電量販店は11ヶ月連続で前年を下回った。建設関係では、公共工事の請負金額が2ヶ月ぶりに前年を上回り、住宅着工戸数は8ヶ月連続で前年を下回った。

生産活動をみると、鉱工業生産指数（季調済）は、ゴム製品やプラスチック製品などが低下したが、電子部品・デバイスなどが上昇し、前月比8.9%上昇の90.4となり、4ヶ月連続で前月を上回った。出荷指数は、食料品・たばこなどが低下したが、電気機械や電子部品・デバイスなどが上昇し、同5.1%上昇の83.0となり、2ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数は、パルプ・紙・紙加工品などが上昇したが、電子部品・デバイスや電気機械などが低下し、同0.9%低下の95.4となり、3ヶ月連続で前月を下回った。

建設では、公共工事の請負金額は、独立行政法人等と市町村は前年を下回ったが、県と国などは前年を上回り、全体でも2ヶ月ぶりに前年を上回った（前年比21.4%増）。新設住宅着工戸数は、持家が11ヶ月連続で前年を下回り、分譲住宅と貸家（給与住宅を含む）も前年割れとなったことから、全体でも172戸（同27.4%減）と8ヶ月連続で前年を下回った。

個人消費では、ホームセンターが前年比0.4%増と3ヶ月ぶりに前年を上回ったが、スーパー売上高は同6.0%減と9ヶ月連続、家電量販店も同3.1%減と11ヶ月連続、百貨店売上高も同10.6%減と17ヶ月連続で前年を下回った。自動車販売は、乗用車が3ヶ月連続で前年を上回り、軽自動車も2ヶ月連続で増加したことから、総数でも9.7%増と2ヶ月連続で前年を上回った。

企業倒産は、件数が5件（前年比37.5%減）と5ヶ月連続、負債総額も2億28百万円（同79.6%減）と7ヶ月連続でともに前年を下回った。

雇用情勢は、新規求職者数が9ヶ月連続で前年比増加したが、新規求人数は23ヶ月連続で前年を下回った。新規求人倍率は0.88倍（前月0.91倍）で前月比0.03ポイント低下し、有効求人倍率は0.46倍（前月0.46倍）と同水準で推移したが、7ヶ月連続で0.4倍台となった。

鳥取市の消費者物価指数（生鮮食料品を除く総合、17年基準）は99.9で、前月比0.1ポイント低下し、前年同月比でも2.5ポイント低下した。

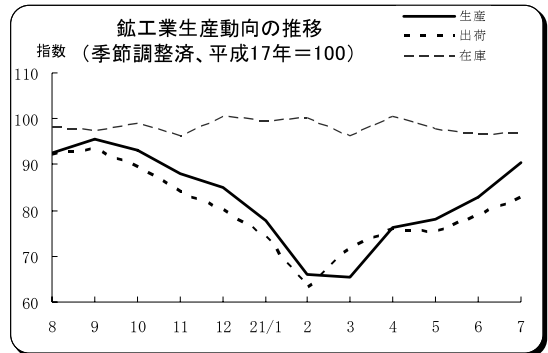
生 産

【鉱工業生産動向】

7月の鉱工業生産動向では、季節調整済の生産指数は、ゴム製品やプラスチック製品などが低下したが、電子部品・デバイスや電気機械などが上昇し、前月比8.9%上昇の90.4となり、4ヶ月連続で前月を上回った。出荷指数は、食料品・たばこやパルプ・紙・紙加工品などが低下したが、電気機械や電子部品・デバイスなどが上昇し、同5.1%上昇の83.0となり、2ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数は、パルプ・紙・紙加工品や食料品・たばこなどが上昇したが、電子部品・デバイスや電気機械、一般機械などが低下し、同0.9%低下の95.4となり、3ヶ月連続で前月を下回った。

原指数（前年比）では、生産指数は、食料品・たばこやゴム製品は上昇したが、電気機械や一般機械などが低下し、前年比5.7%低下の93.2となり、10ヶ月連続で前年を下回った。

た。出荷指数は、ゴム製品と木材・木製品が上昇したが、一般機械や金属製品、電子部品・デバイスなどが大幅に低下し、同10.7%低下の84.5となり10ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数は、食料品・たばこや電気機械などが上昇したが、一般機械や窯業・土石、金属製品などは低下し、同2.6%低下の96.6と3ヶ月連続で前年を下回った。



鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比原指数)													全 国 鉱工業 生産 17年=100
鉱 工 業		金 属 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デバイス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	織 維	食 料 品 ・ タバコ		
ウエイト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0	100	
指 数	前月比	前 年 比											
17年	100.0	▲10.6	▲2.4	▲10.1	4.4	▲16.2	▲24.9	▲35.9	▲4.6	0.3	▲8.8	1.8	1.3
18年	107.6	▲7.6	4.0	23.4	5.7	36.6	2.9	▲10.9	▲0.3	3.3	6.4	▲1.3	4.5
19年	100.2	▲6.9	▲5.4	3.2	▲5.6	▲9.5	▲6.7	▲34.5	6.7	4.1	▲4.8	▲9.8	2.8
20年	93.8	▲6.3	▲4.4	▲25.6	6.1	×	▲0.9	▲9.2	▲1.7	▲2.2	▲5.2	1.4	▲3.4
7	97.2	▲7.1	▲1.8	▲23.8	12.8	▲43.1	5.4	▲2.5	5.3	14.1	▲2.9	3.9	2.3
8	93.2	▲3.3	▲14.2	▲14.5	▲20.9	▲47.0	3.9	▲34.4	▲2.7	7.6	▲6.8	▲12.1	▲7.2
9	95.2	3.2	3.0	▲8.3	▲20.6	15.8	×	9.1	▲14.5	9.9	▲11.7	▲2.2	8.7
10	95.1	▲2.5	▲4.7	▲16.1	▲6.8	8.2	×	7.4	▲12.8	3.7	▲13.3	▲16.4	2.0
11	89.1	▲5.5	▲16.3	▲18.2	▲27.9	▲2.3	×	▲13.2	▲17.1	▲7.7	▲25.2	▲11.7	5.8
12	81.8	▲3.5	▲17.3	▲21.8	▲43.0	▲9.1	×	▲26.8	▲14.9	▲17.6	▲27.0	▲10.4	22.1
21.1	78.2	▲8.5	▲24.0	▲18.5	▲32.5	▲11.0	×	▲47.3	▲26.7	3.3	▲31.3	▲17.9	1.0
2	67.8	▲15.0	▲35.8	▲29.7	▲45.4	▲32.3	×	▲54.8	▲22.4	▲8.6	▲33.5	▲19.3	▲2.2
3	66.2	▲0.9	▲31.5	▲44.9	▲53.7	▲25.2	×	▲58.3	▲12.9	▲5.1	▲25.8	▲24.7	2.0
4	76.4	16.6	▲15.9	▲43.3	▲33.7	▲12.3	×	▲52.7	▲26.3	▲15.5	▲12.7	▲32.8	9.6
5	78.2	2.4	▲20.6	▲37.1	▲44.7	▲20.4	×	▲47.0	▲24.1	▲8.0	▲38.0	▲24.8	5.4
6	83.0	6.1	▲10.4	▲25.5	▲35.5	▲10.0	×	▲37.0	▲19.2	▲7.7	▲18.0	▲20.7	18.1
p 7	90.4	8.9	▲5.7	▲24.9	▲26.2	▲3.9	×	▲21.8	▲15.1	▲18.3	▲14.3	▲15.9	9.4
21年7月の 指数(季節調整済)	90.4	—	—	70.7	66.3	102.7	×	76.9	42.4	92.1	96.3	78.1	99.4

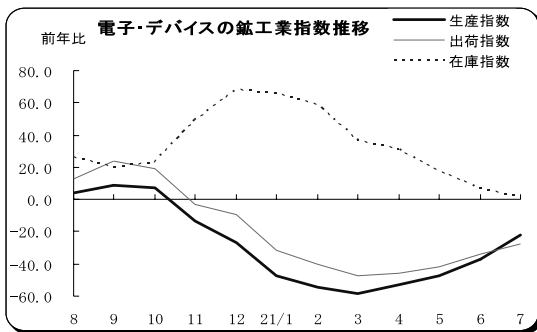
※pは速報値、rは修正値

生 産

【電子部品・デバイス】

～生産指数は9ヶ月連続で低下～

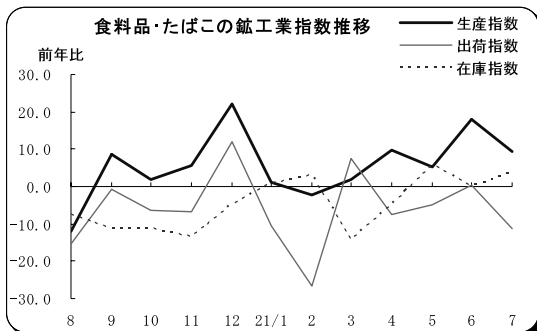
電子部品・デバイスの生産指数（原指数、7月）は、半導体素子（発光ダイオードなど）や電子・通信機器用部分品（可変抵抗器など）などが低下したことから、前年比21.8%低下の78.7と9ヶ月連続で前年を下回った。出荷指数（原指数）も同27.4%低下の67.9と8ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数（原指数）は同1.3%上昇の85.9と26ヶ月連続で前年を上回った。



【食料品・たばこ】

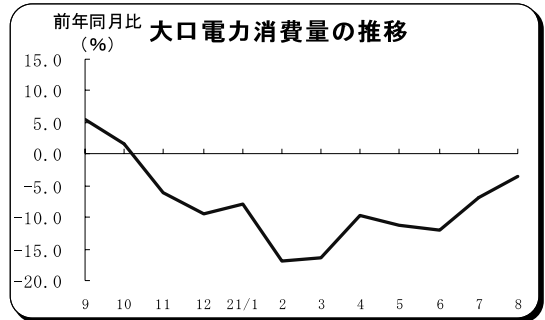
～生産指数は5ヶ月連続で上昇～

食料品・たばこの生産指数（原指数、7月）は、その他の食料品（配合飼料など）などが上昇したことから、前年比9.4%上昇の100.1と5ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数（原指数）は同11.4%低下の70.6と2ヶ月ぶりに前年を下回った。在庫指数（原指数）は同3.9%上昇の117.5と2ヶ月ぶりに前年を上回った。



【大口電力消費量】10ヶ月連続で減少

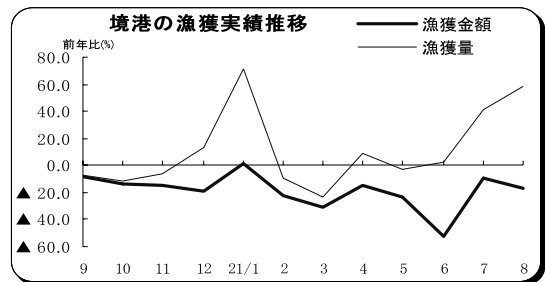
8月の大口電力使用量は、パルプ・紙（前年比18.7%増）は前年を上回ったが、主力の機械（同6.4%減）や鉄鋼（同22.8%減）などが減少したことから、全体でも同3.5%減と10ヶ月連続で前年を下回った。



【水産業】漁獲金額は7ヶ月連続で前年割れ

境港の8月の漁獲量は7,333トン（前年比58.6%増）と3ヶ月連続で前年を上回った。漁獲金額は、クロマグロの漁獲量が大幅に減少したことなどから8億87百万円（同16.8%減）と7ヶ月連続で前年を下回った。

水揚げを魚種別にみると、主力のアジ4,039トン（同79.8%増）は5ヶ月連続で前年を上回った。サバ197トン（同全増）、マイワシ1,380トン（同全増）、片口イワシ1,053トン（同18.2倍）、ウルメイワシ145トン（同3.5倍）も前年を上回った。クロマグロの漁期（6～8月）が終了したが、水揚量878トン、水揚金額11億円と前年の4割程度となった。



建設

【公共工事】 請負金額は2ヶ月ぶりに増加

8月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が86億95百万円（前年比21.4%増）となり2ヶ月ぶりに前年を上回り、件数も282件（同45.4%増）と7ヶ月連続で前年を上回った。

請負金額を発注者別にみると、独立行政法人等（同78.3%減）と市町村（同38.8%減）は前年比減少したが、県（同135.7%増）と国（同19.5%増）などは前年を上回った。

大型工事は、中国地方整備局の鳥取西道路野坂川橋第2下部工事（鳥取市、1億29百万円）などだった。今後については、補正予算の執行停止による影響が懸念される。

【住宅着工】 総数は8ヶ月連続で減少

8月の県内の新設住宅着工戸数は、持家が11ヶ月連続で前年を下回り、分譲住宅と貸家も前年割れとなったことから、総数でも172戸（前年比27.4%減）と8ヶ月連続で前年を下回った。

用途別では、持家が99戸（同19.5%減）と11ヶ月連続、貸家（給与住宅を含む）も68戸（同37.0%減）と3ヶ月連続で前年を下回り、分譲住宅も5戸（同16.7%減）と2ヶ月連続で前年割れとなった。

地区別では、貸家が増加した鳥取市と倉吉市は総数が前年を上回ったが、持家が減少した郡部、貸家と持家が減少した米子市、貸家が減少した境港市は総数が前年を下回った。

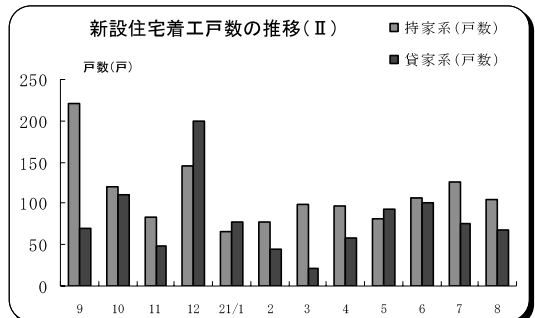
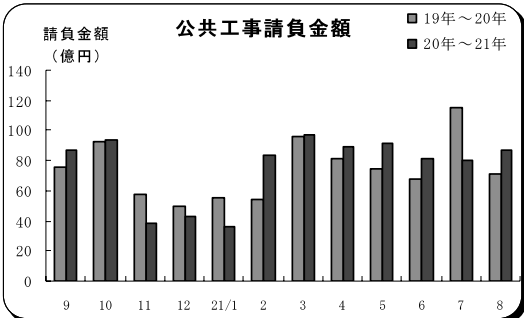
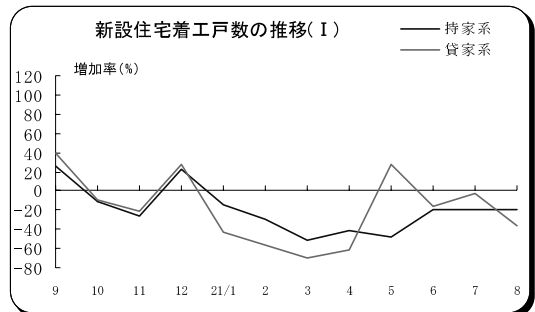
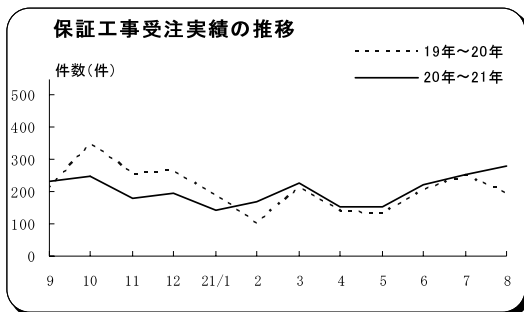
公共工事請負金額（平成21年4～8月）（単位=億円、%）

発注者別	前年		地区別	前年		工種別	前年	
	金額	同期比		金額	同期比		金額	同期比
国	133.3	▲13.5	鳥取	156.6	▲6.4	土木	281.9	▲2.4
独立行政法人等	18.6	▲73.0	八頭	47.9	▲48.3	建築	77.3	▲22.5
鳥取市	171.6	▲38.3	倉吉	69.4	▲16.4	電気	26.2	▲49.8
鳥取県	97.4	▲4.1	米子	134.1	▲38.2	管	15.5	▲36.4
市町村	7.9	▲60.5	日野	20.7	▲29.1	その他	27.8	▲85.6
その他								
合計	428.8	▲4.9						

資料=西日本建設業保証鳥取支店の「公共工事動向」

地区別新設住宅着工戸数（平成21年8月）（単位=戸、%）

	総数	前年		分譲住宅	前年		貸家	前年	
		同月	同月比		同月	同月比		同月	同月比
合計	172	▲27.4		5	▲16.7		68	▲37.0	
鳥取市	66	▲6.5		1	▲83.3		35	▲169.2	
米子市	63	▲14.9		4	▲2.7		23	▲37.8	
倉吉市	16	▲128.6		0	▲14.3		10	▲	
境港市	9	▲85.9		0	▲50.0		0	▲100.0	
郡部	18	▲40.0		0	▲40.0		0	▲	



消 費

【百貨店売上】 17ヶ月連続で減少

8月の県内3百貨店の売上高は、梅雨明けが8月にずれ込むなど天候不順の影響により、16億49百万円（前年比10.6%減）と17ヶ月連続で前年を下回った。

品目別にみると、全品目で前年割れとなり、主力の衣料品（同13.4%減）は17ヶ月連続で前年割れとなり、食堂・喫茶（同22.8%減）も26ヶ月連続で前年を下回った。雑貨（同12.3%減）も12ヶ月連続、家庭用品（同17.8%減）が3ヶ月連続、身回品（同14.3%減）も19ヶ月連続、食料品（同1.5%減）も10カ月連続で前年を下回った。サービス他（同22.4%減）は3ヶ月ぶりに前年を下回った。

全国の売上高は前年比8.9%減となり18カ月連続、中国地区も6.2%減と26カ月連続でともに前年を下回った。

百貨店売上高

（単位=百万円,%）

	21年 8月	前年 同月比
合計	1,649	▲10.6
衣料品	549	▲13.4
身回品	128	▲14.3
雑貨	258	▲12.3
家庭用品	93	▲17.8
食料品	541	▲1.5
食堂・喫茶	59	▲22.8
サービス他	22	▲22.4

注：単位未満四捨五入

【自動車販売】 2月連続で増加

8月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、乗用車が3ヶ月連続で前年を上回り、軽自動車も2ヶ月連続で前年比プラスとなり、合計でも1,667台（前年比9.7%増）と2ヶ月連続で前年を上回った。

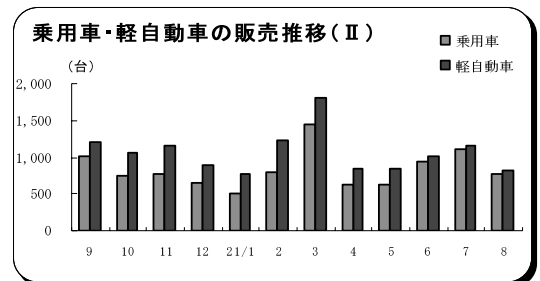
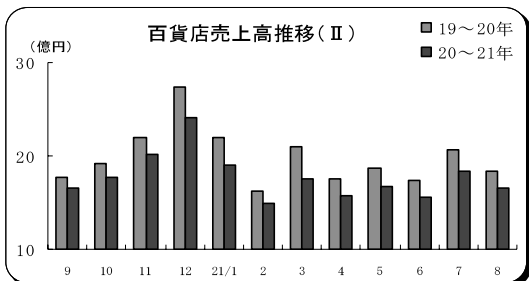
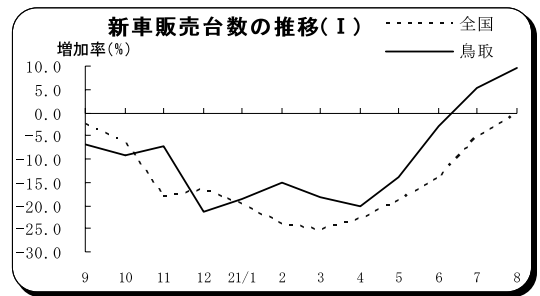
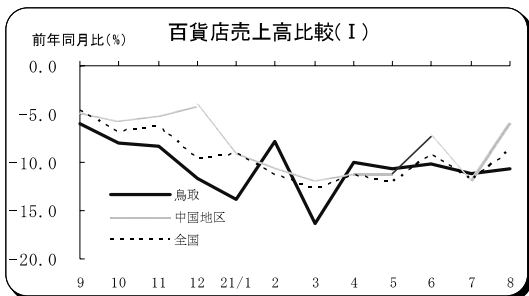
車種別にみると、乗用車は780台（同18.9%増）と3ヶ月連続で前年を上回った。内訳は、普通車295台（同13.9%増）、小型車485台（同22.2%増）とともに3ヶ月連続で前年を上回った。貨物車等は62台（同24.4%減）と11ヶ月連続で前年割れとなり、バスは5台と前年と同水準で推移した。軽自動車は820台（同5.5%増）と2ヶ月連続で前年を上回った。中古車も299台（同11.6%増）と8ヶ月連続で前年を上回った。

自動車販売台数

（単位=台,%）

	21年 8月	前年 同月比
新車合計	1,667	9.7
乗用車	780	18.9
普通車	295	13.9
小型車	485	22.2
貨物車等	62	▲24.4
バス	5	0.0
軽自動車	820	5.5
中古登録車	299	11.6

資料 = 鳥取県自動車販売店協会



雇 用

～有効求人倍率は7ヶ月連続で0.4倍台～

8月の県内の職業紹介状況を見ると、新規求人数は前年比で23ヶ月連続して減少したが、新規求職者数は9ヶ月連続で増加した。新規求人数は3,171人（前年比12.9%減）、新規求職者数は3,223人（同11.9%増）だった。

新規求人倍率（季節調整値）は0.88倍で、前月（0.91倍）より0.03ポイント低下した。

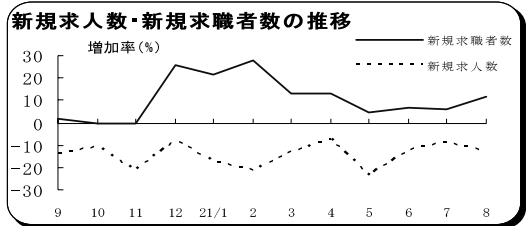
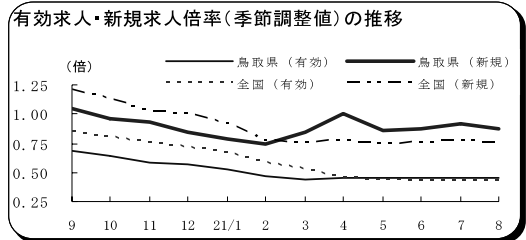
有効求人倍率（季節調整値）は0.46倍で、前月（0.46倍）と同水準で推移したが、7ヶ月連続で0.4倍台となった。

新規求人数の一般は1,966人（前年比15.3%減）で、業種別では金融・保険業23人（同69.3%減）や宿泊・飲食サービス業58人（同59.4%減）などの業種で減少した。

パートの新規求人数は1,205人（同8.7%減）で、卸・小売業193人（同37.3%減）や宿泊・飲食サービス業265人（同22.7%減）などの

業種で減少した。

雇用保険の受給者実人員は5,277人（同24.6%増）となり10ヶ月連続で前年を上回った。



企 業 倒 産

～倒産件数、負債総額とも減少～

8月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調べ、負債総額1千万円以上）は、件数が5件（前年比37.5%減）と5ヶ月連続で前年比減少し、負債総額も2億28百万円（同79.6%減）と7ヶ月連続で前年を下回った。

前月との比較では、件数は1件（前月比16.7%減）減少し、負債総額も12億82百万円（同84.9%減）減少した。

業種別では5件全てが建設業で、原因別では、販売不振による業績の低迷が4件、既往のシワ寄せが1件だった。

地区別では、県東部地区と西部地区がとも

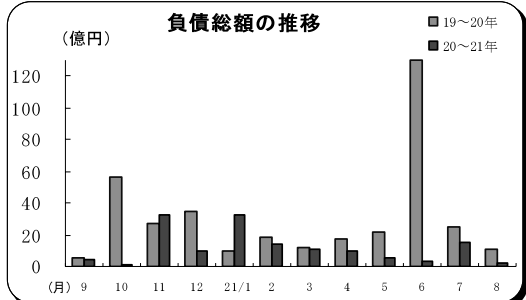
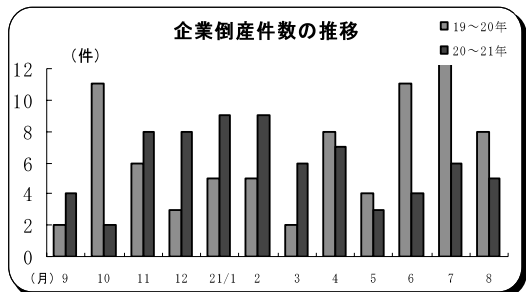
8月の主な企業倒産

(金額単位=百万円)

業 種	所在地	負債額	倒産原因
建設業	鳥取市	70	販売不振
建設業	米子市	53	販売不振
建設業	東伯郡	50	販売不振

資料=㈱東京商工リサーチ鳥取・米子支店

に2件、中部地区が1件であった。大口倒産（負債総額1億円以上）は発生しなかった。



国 内 経 済 指 標

	実質国内 総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電機 力を除く)	建設工事 受注 (50社)	所定外 労働時間 (製造業)	全 国 百貨 店 販 売 額	貿易通関額		外国為替相場 米ドル 直物終値	基準割引率 および 標準貸付金利	長期プライムレート		
						輸出	輸入			実施日	利率	実施日
						年度比 前期比	前年比	年度比	年度比	前年比	億	円
17年	2.3	5.6	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 0.5	656,565	569,494	117.48	3.7.1	5.50	20.1.10	2.10
18年	2.3	2.0	3.3	3.5	▲ 0.7	752,462	673,443	118.92	3.11.14	5.00	20.2.8	2.15
19年	1.8	▲ 3.0	1.6	0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3.12.30	4.50	20.3.11	2.10
20年	r▲3.2	▲ 14.1	▲ 12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	4.4.1	3.75	20.5.9	2.40
8	(7-9)	▲ 13.0	▲ 0.3	▲ 5.7	▲ 2.9	70,514	73,657	108.80	4.7.27	3.25	20.6.10	2.45
9	r▲1.3	▲ 4.2	10.3	▲ 6.5	▲ 4.6	73,613	72,703	104.76	5.2.4	2.50	20.7.10	2.40
10		▲ 15.5	47.2	▲ 9.0	▲ 6.9	69,148	69,900	97.01	5.9.21	1.75	20.8.8	2.25
11	(10-12)	▲ 27.7	▲ 12.5	▲ 19.4	▲ 6.4	53,235	55,510	95.31	7.4.14	1.00	20.9.10	2.30
12	r▲3.4	▲ 26.8	▲ 27.3	▲ 30.4	▲ 9.6	48,305	52,527	90.28	7.9.8	0.50	20.10.10	2.35
21.1		▲ 39.5	▲ 38.3	▲ 40.7	▲ 9.2	34,804	44,364	89.51	13.1.4	0.50	20.11.11	2.40
2	(1-3)	▲ 30.1	▲ 24.9	▲ 50.2	▲ 11.4	35,264	34,437	97.87	13.2.13	0.35	21.1.9	2.25
3	r▲3.3	▲ 22.2	▲ 37.8	▲ 50.8	▲ 12.9	41,838	41,747	98.31	13.3.1	0.25	21.4.10	2.30
4		▲ 32.8	▲ 25.9	▲ 46.8	▲ 11.3	41,958	41,295	97.67	13.9.19	0.10	21.5.8	2.10
5	(4-6)	▲ 38.3	▲ 41.9	▲ 42.2	▲ 12.1	40,204	37,235	96.45	18.7.14	0.40	21.7.10	1.90
6	r 0.6	▲ 29.7	▲ 28.0	▲ 40.5	▲ 9.1	45,995	40,937	95.56	19.2.21	0.75	21.8.11	1.95
7		▲ 34.8	▲ 42.8	▲ 34.6	▲ 11.8	48,440	r 44,665	95.61	20.10.31	0.50	21.9.10	1.80
8		▲ 26.5	▲ 25.2	▲ 28.5	▲ 8.9	p 45,104	p 43,271	92.78	20.12.19	0.30	21.10.9	1.70
調査機関	内閣府		国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財務省		日本銀行	みずほコーポレート銀行			

pは速報値、rは修正値

※週及改定有

日本銀行の変更に伴うもの

鳥 取 県 経 済 指 標 (1)

	推計人口 (注1)	推計世帯数 (注1)	景気動向指数			電力消費量				公共工事保証実績		
			先行指数	一致指数	遅行指数	総数	前年比	大口電力	前年比	件数	請負金額	前年比
						百万kWh	%	百万kWh	%	件	百万円	%
17年	607,012	209,541				3,858.7	1.5	919.4	▲ 0.4	3,461	119,352	▲ 6.2
18年	603,987	212,177				3,912.5	1.4	917.9	▲ 0.2	3,012	109,614	▲ 8.2
19年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲ 17.3
20年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3
8	595,283	213,891	37.5	12.5	50.0	382.1	9.5	87.3	3.5	194	7,161	▲ 5.1
9	595,184	213,924	25.0	50.0	33.3	341.3	▲ 8.2	86.3	5.6	231	8,672	14.9
10	594,915	213,930	37.5	12.5	16.7	309.9	▲ 2.5	84.9	1.5	247	9,337	1.2
11	594,763	214,105	12.5	25.0	33.3	303.4	▲ 2.4	75.9	▲ 6.1	180	3,882	▲ 33.7
12	594,661	214,255	12.5	0.0	25.0	309.5	▲ 6.0	73.0	▲ 9.4	197	4,276	▲ 13.1
21.1	594,437	214,241	6.3	0.0	25.0	355.6	0.0	69.4	▲ 7.8	144	3,648	▲ 34.2
2	594,058	214,214	12.5	12.5	33.3	344.5	▲ 6.7	63.8	▲ 16.8	169	8,356	53.1
3	593,702	214,174	25.0	12.5	33.3	329.0	▲ 6.2	68.7	▲ 16.5	230	9,709	0.7
4	591,611	213,429	37.5	50.0	p 0.0	312.9	▲ 1.4	70.6	▲ 9.7	155	8,948	10.8
5	591,906	214,588	75.0	68.8	p 0.0	280.9	▲ 4.9	70.0	▲ 11.2	155	9,090	22.2
6	591,740	214,699	87.5	100.0	p 60.0	283.0	▲ 5.8	78.0	▲ 12.1	224	8,178	9.3
7	591,550	214,861	87.5	87.5	p 40.0	319.5	0.6	86.1	▲ 7.0	254	7,966	▲ 30.7
8	591,449	214,986				340.8	▲ 10.8	84.3	▲ 3.5	282	8,695	21.4
調査機関	鳥取県統計課					中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)		

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1)	在庫指数 (注1)	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパー売上高 (注2)	
			総 数		持 家 (分譲を含む)		貸 家 (給与を含む)		県内3 百貨店	県内14社	前年比 (既存店)	
			戸	前年比 %	戸	前年比 %	戸	前年比 %	百万円	前年比 %	百万円	前年比 %
17年	▲14.2	▲7.9	4,168	▲12.4	2,193	15.8	1,975	▲31.1	26,246	▲2.5	42,939	▲3.5
18年	2.4	6.4	3,908	▲6.2	2,231	1.7	1,677	▲15.1	25,813	▲1.6	40,648	▲1.7
19年	▲6.1	▲6.8	3,205	▲18.0	1,837	▲17.7	1,368	▲18.4	24,806	▲3.9	41,239	1.5
20年	▲6.0	6.6	2,954	▲7.8	1,694	▲7.8	1,260	▲7.9	23,029	▲7.2	39,883	▲0.7
8	▲9.6	▲1.5	237	7.7	129	2.4	108	14.9	1,838	▲5.9	3,734	▲1.7
9	5.4	▲1.3	290	28.9	220	25.7	70	40.0	1,661	▲6.0	2,799	▲1.8
10	▲5.4	4.9	231	▲10.8	121	▲11.7	110	▲9.8	1,770	▲8.0	2,895	▲13.6
11	▲15.6	2.0	132	▲25.0	84	▲27.0	48	▲21.3	2,017	▲8.4	3,324	3.1
12	▲13.6	6.6	344	25.5	145	22.9	199	27.6	2,413	▲11.6	3,701	▲4.0
21. 1	▲23.8	2.8	143	▲32.9	66	▲14.3	77	▲43.4	1,895	▲13.8	3,812	▲6.1
2	▲33.0	0.3	121	▲42.1	77	▲29.4	44	▲56.0	1,494	▲7.9	2,792	▲7.8
3	▲21.9	▲3.4	119	▲56.3	98	▲51.7	21	▲69.6	1,758	▲16.6	2,858	▲8.7
4	▲17.6	1.2	154	▲50.6	96	▲40.7	58	▲61.3	1,574	▲10.3	3,171	▲5.7
5	▲21.0	▲0.6	174	▲24.0	81	▲48.1	93	27.4	1,673	▲10.9	3,152	▲5.5
6	▲9.0	▲3.0	206	▲17.9	106	▲19.1	100	▲16.7	1,555	▲10.5	2,938	▲6.6
7	▲10.7	▲2.6	201	▲14.1	126	▲19.7	75	▲2.6	1,829	▲11.2	3,793	▲6.0
8			172	▲27.4	104	▲19.4	68	▲37.0	1,649	▲10.6		p▲8.2
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課		

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国経済産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 ^(注3)		求 人 倍 率		常用雇用指数	
	乗 用 車		軽自動車		新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比
	台	前年比 %	台	前年比 %	台	前年比 %	17年=100	前年比 %	倍 (季節調整済)		17年=100	前年比 %
17年	14,163	▲3.4	15,013	▲2.6	5,048	▲2.1	100.0	▲0.2	1.20	0.77	100.0	11.7
18年	12,927	▲8.7	15,513	3.3	4,861	▲3.7	99.5	▲0.5	1.21	0.79	99.2	▲0.8
19年	11,923	▲7.8	14,492	▲6.6	4,393	▲9.6	99.3	▲0.2	1.19	0.75	95.6	▲3.6
20年	11,091	▲7.0	13,613	▲6.1	3,859	▲12.2	101.2	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9
8	661	▲9.1	1,011	9.2	268	▲16.3	102.5	3.2	1.16	0.68	97.1	1.5
9	1,023	▲11.0	1,201	▲4.1	287	▲17.1	102.2	2.9	1.05	0.68	97.0	1.0
10	753	▲19.6	1,065	▲5.7	307	▲13.5	102.2	2.7	0.96	0.64	96.8	0.9
11	773	▲22.2	1,148	8.7	287	▲21.8	101.4	1.6	0.93	0.59	96.7	1.0
12	657	▲13.2	883	▲24.9	287	▲3.7	100.6	0.5	0.89	0.57	96.4	0.7
21. 1	513	▲25.2	762	▲15.1	221	2.3	100.2	0.1	0.79	0.53	96.7	0.8
2	804	▲24.4	1,217	▲5.9	349	19.9	100.3	0.5	0.74	0.47	95.8	▲0.2
3	1,450	▲25.8	1,815	▲10.3	565	23.1	100.4	0.4	0.85	0.44	93.7	▲1.9
4	634	▲26.5	853	▲11.3	501	24.3	100.3	0.1	1.00	0.46	96.0	▲0.4
5	640	▲14.2	842	▲10.5	351	2.0	100.2	▲0.9	0.86	0.46	96.3	▲0.2
6	948	5.7	1,021	▲5.6	382	8.5	100.1	▲1.7	0.87	0.45	96.2	▲0.2
7	1,106	9.6	1,156	4.5	417	16.5	100.0	▲2.3	0.91	0.46	95.9	▲1.3
8	780	18.9	820	5.5	299	11.6	99.9	▲2.5	0.88	0.46		
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会						鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課	

注3：生鮮食品を除く総合

鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	%	円	%	輸 出	前年比	輸 入	前年比	数 量	前年比	金 額	前年比
					百万円	%	百万円	%	ト ン	%	百万円	%
17 年	291,503	3.2	308,546	▲ 0.1	46,906	10.7	46,900	▲ 1.8	95,687	▲ 17.5	17,967	▲ 2.9
18 年	298,936	2.5	307,458	▲ 0.3	57,333	22.2	56,199	19.8	103,147	7.8	19,108	6.4
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,054	0.9	59,373	6.8	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
8	292,410	5.2	265,922	▲ 3.2	7,014	11.4	5,046	▲ 11.6	4,625	▲ 11.6	1,066	14.8
9	269,844	▲ 9.4	252,547	▲ 1.5	5,699	▲ 5.2	5,229	27.8	7,534	▲ 7.5	1,367	▲ 8.2
10	282,104	2.3	250,866	▲ 1.5	6,249	8.0	3,970	6.1	11,375	▲ 11.0	1,538	▲ 13.4
11	236,131	3.5	262,484	▲ 2.5	4,524	▲ 31.9	3,165	▲ 31.1	11,337	▲ 6.1	1,814	▲ 14.7
12	289,148	▲ 6.2	566,869	1.7	3,100	▲ 52.2	3,337	▲ 23.6	12,606	13.4	1,900	▲ 19.2
21. 1	249,474	▲ 10.8	247,209	▲ 7.6	2,432	▲ 58.6	2,914	▲ 37.5	9,694	71.3	1,418	1.8
2	263,433	▲ 4.8	239,433	▲ 4.6	2,017	▲ 70.3	1,556	▲ 64.2	7,403	▲ 9.2	1,286	▲ 22.7
3	297,235	▲ 7.8	242,025	▲ 3.5	2,652	▲ 61.4	2,474	▲ 43.4	11,304	▲ 23.3	1,207	▲ 30.7
4	326,055	8.8	244,358	▲ 2.9	3,053	▲ 54.7	2,050	▲ 51.4	10,569	9.2	1,217	▲ 14.8
5	252,517	▲ 8.8	237,232	▲ 6.5	2,657	▲ 59.5	2,671	▲ 50.3	8,678	▲ 2.9	1,249	▲ 22.9
6	336,300	8.5	376,670	▲ 10.2	2,907	▲ 60.5	3,101	▲ 73.3	6,654	2.2	1,632	▲ 52.7
7	297,337	9.9	344,388	▲ 4.1	3,653	▲ 50.0	2,856	▲ 31.7	8,565	41.3	1,681	▲ 9.7
8	301,148	3.0			3,917	▲ 44.2	3,341	▲ 33.8	7,333	58.6	887	▲ 16.8
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(株)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金	前年比	貸出金	前年比	枚 数	前年比	金 額	前年比	件 数	前年比	負債総額	前年比
	億 円	%	億 円	%	枚	%	百万円	%	件	%	百万円	%
17 年	18,339	0.8	11,688	1.6	432	▲ 31.1	269	▲ 60.2	39	▲ 27.8	11,841	▲ 18.4
18 年	18,470	0.7	11,304	▲ 3.3	659	52.5	407	51.1	67	71.8	27,766	134.5
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲ 22.4	21,034	▲ 24.8
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
8	18,937	1.1	10,946	▲ 1.5	33	▲ 41.1	49	9.4	8	300.0	1,118	365.8
9	18,408	▲ 1.7	10,955	▲ 2.0	97	106.4	109	233.6	4	100.0	380	▲ 33.3
10	18,336	▲ 0.3	10,917	▲ 1.7	71	22.4	56	▲ 8.0	2	▲ 81.8	130	▲ 97.7
11	18,638	0.2	10,870	▲ 2.2	29	▲ 65.5	18	▲ 62.0	8	33.3	3,265	21.1
12	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	89	93.5	70	203.8	8	166.7	922	▲ 73.5
21. 1	18,654	▲ 0.1	10,919	▲ 2.1	61	▲ 23.8	50	10.6	9	80.0	3,199	232.5
2	18,729	0.6	11,028	▲ 1.1	42	▲ 44.0	59	14.6	9	80.0	1,402	▲ 23.0
3	18,737	0.3	11,196	▲ 0.3	93	132.5	144	273.1	6	200.0	1,075	▲ 11.4
4	18,957	2.7	10,965	▲ 0.9	58	23.4	90	56.1	7	▲ 12.5	965	▲ 43.9
5	19,194	2.8	11,145	0.8	17	▲ 77.9	20	85.3	3	▲ 25.0	550	▲ 74.9
6	19,634	2.9	11,108	1.4	46	▲ 80.2	32	▲ 91.0	4	▲ 63.6	310	▲ 97.6
7	19,411	3.2	11,094	1.1	37	▲ 56.5	41	▲ 71.2	6	▲ 57.1	1,510	▲ 38.4
8	19,518	3.1	11,080	1.2	45	36.4	43	▲ 10.5	5	▲ 37.5	228	▲ 79.6
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県内 (3市) 手形交換所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店			

経 済 日 誌

‘09年8月

鳥 取 県 内

- 5日 三洋電機が計画する1千人規模の配置転換で、鳥取市の同社電子デバイスカンパニーのフォトニクス統括部は、今秋に社員280人を140人に縮小する計画を労働組合に申し入れていることが分かった。配置先には、三洋コンシューマエレクトロニクス（同市）や太陽電池など主力部門を持つ島根三洋電機（島根県雲南市）も含まれる。
- 7日 中海市長会（会長・松浦松江市長）は、定住自立圏構想で5市町が連携して取り組む事業案を承認した。基幹病院の診療機能強化、図書館の共通カード発行、学校給食への特産食材の使用など22項目。10月の締結を目指す。
- 11日 鳥取県内の最低賃金の改定を議論していた鳥取地方最低賃金審議会（会長・藤田鳥取大学教授）は、時給を1円引き上げて630円とするよう佐々木鳥取労働局長に答申した。鳥取県では6年連続の引き上げとなり、早ければ10月8日にも発効する。
- 21日 鳥取県議会は、会派代表者会議で、「関西広域連合（仮称）」への参画を検討するため特別委員会の設置を提案した。同連合会設立は、鳥取県も加入する関西広域機構（近畿10府県や経済界で構成）の分権改革推進本部で検討されている。連合負担金や規約などが定まっていないため、県議会での実質協議は進んでいない。
- 24日 景気悪化で深刻さを増している雇用情勢を受け、竹内鳥取、野坂米子、中村境港の3市長は、それぞれ鳥取、米子、境港の商工会議所を訪れ、来春の地元高卒者の採用を会員企業に呼びかけるよう協力を要請した。
- 28日 鳥取労働局が発表した、7月の有効求人倍率（季節調整値）は前月を0.01ポイント上回る0.46倍となったが、6ヶ月連続で0.4倍台。

国内・海外

- 3日 厚生労働省が発表した6月の毎月勤労統計調査（速報、5人以上の事業所）によると、全ての給与をあわせた現金給与総額（1人平均）は前年同月比7.1%減の460,620円と13ヶ月連続で減少した。減少率は02年7月（5.7%減）を上回り、現行方式で調査を始めた90年以降で最大となった。
- 10日 財務省が発表した6月の国際収支速報によると、海外とのモノやサービス、投資などの取引状況を示す経常収支の黒字額は前年同月比約2.4倍の1兆1,525億円と、1年4ヶ月ぶりに前年水準を上回った。
- 12日 ビール大手各社が発表した、発泡酒と「第三のビール」を含むビール類の7月出荷量は、前年同月比11.8%減の4,618万ケース（1ケースは大瓶20本分）と、7月としては92年の統計開始以来の最低値になった。
- 25日 政府は、09年度の国家公務員一般職月給とボーナスを6年ぶりに同時に引き下げるよう求めた人事院勧告の完全実施を決めた。勧告からわずか2週間の異例なスピードで、衆院選直前に国家公務員の人件費削減をアピールする「駆け込み」決定となった。
- 28日 総務省が発表した7月の完全失業率（季節調整値）は、前月より0.3ポイント悪化の5.7%と、03年4月などの5.5%を抜いて過去最悪となった。完全失業者数は359万人と前年同月比で103万人増え、増加幅は初めて100万人を上回った。7月の有効求人倍率（同）も0.42倍と3ヶ月連続で過去最低を更新した。
- 28日 総務省が発表した7月の全国消費者物価指数（05年=100、生鮮食品を除く）は100.1と前年同月比で2.2%下落した。家電製品などの値下がりが原因で、比較可能な71年1月以降で最大の下落率を3ヶ月連続で更新し、下落率が始めて2%を超えた。

発行 鳥取銀行ふるさと振興部
くらしと経営相談所

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171番地
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています



TOTTORI BANK